

## 資料に親しむ会 令和6年度第8回

### 「江戸時代の陰陽師」

京都府立京都学・歴彩館職員が「江戸時代の陰陽師」を、下記のとおり開催しました。

#### 記

- 日 時 令和7年1月15日（水）午後2時30分～3時30分
  - 場 所 京都府立京都学・歴彩館1階 小ホール
  - 参加者数 100名
  - 内 容 陰陽師について時代ごとの変遷を解説したあと、当館所蔵の古文書「若杉家文書」の中に含まれる陰陽師に関連する文書について具体的なエピソードを交えて説明を行った。また、会場に展示したそれらの資料について、職員が一点一点参加者に解説した。
- 
- 参加いただいた方々のご意見 （参加者アンケートより）
    - ・江戸時代の陰陽師の活躍ぶりがよくわかりました。
    - ・陰陽師という仕事が昔から続いてあったことに驚きました。日本の政治に影響を与えていたことを知りました。
    - ・資料が豊富で歴史的な流れが良くわかりました。
    - ・多くの貴重な古文書を手近に見せていただきました。
    - ・資料の解説もしていただけただけの点もよかったです。

（講座の様子）

